



スマイル周東ちゃん

# わくわくしゅうとうネット

周東地域協育ネット協議会だより

令和4年12月15日号

こんにちは、「**わくわくしゅうとうネット**」です。

周東町内には6小学校、1中学校ありますが、もっと周東町内の交流を進め、学校・家庭・地域が連携協力して、周東地域全体で子どもたちの育ちや学びを支援できるように、地域・学校・行政の方々に参加いただいて活動が始まっています。

○令和4年9月号でお知らせした、地域協育ネット協議会のネットの名称、イメージキャラクターとその愛称の入賞作品の表彰式を10月15日（土）周東中文化祭にて行いました。



中学生の生徒さんの前で少し緊張しました。

9人の受賞者全員に参加いただいて表彰式が行われました。



## 「わくわくしゅうとうネット」の思い

○高森小学校5年生 若林 永明（わかばやし とあ）君

「わくわくとは、楽しいとか楽しみということだと思います。ぼくたちが住んでいるふるさと周東町が、わくわく楽しい町になってほしいという思いからこの名称を考えました。これからいろいろ楽しいことが待っているような気がします。いつまでもわくわく感のある楽しい周東町であってほしいです。」

## 「スマイル周東ちゃん」の思い

○周東町一般 牛尾 実佐（うしお みさ）さん

「周東町の皆さんが笑顔になれるようにという思いを込めました。虹色にしたのは、『にじ』が『空』や『天』にできることから、周東町の『雄大な自然』を連想させ、『自由』『天真爛漫』とイメージを膨らませることもできます。また、雨上がりの『清らかさ』や、そこから天気が晴れて『明るい』『輝き』『希望』といったイメージを連想することもできます。右肩にあるひまわり（向日葵）は、『元気！ポジティブ！』という花言葉のように、周東町全体が、元気で明るくなってほしいという願いを込めました。」



スマイル周東ちゃん

高森高校2年生安堂紗也子さんにパソコンでデータ化していただきました。

○11月25日（金）周東勤労青少年ホームにて地域・学校・行政の方に参加いただいて、わくわくしゅうとうネット協議会が開催されました。

今回は主に、わくわくしゅうとうネットを地域の方に広くお知らせしていくための、のぼり旗の選考を行いました。のぼり旗が完成したら地域の皆さんに、披露させていただきますのでよろしくお願い致します。



今回も高森高校2年生安堂紗也子さんに、のぼり旗のデザインをしていただきました。



力作がたくさんあって皆さんで意見を出し合いました

令和5年2月22日には、小中学生と「めざす子ども像」こんな18歳になりたい、こんな18歳になってほしいのテーマで熟議を行います。

\*「わくわくしゅうとうネット」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。  
（文責：地域学校協働活動推進員 河林）